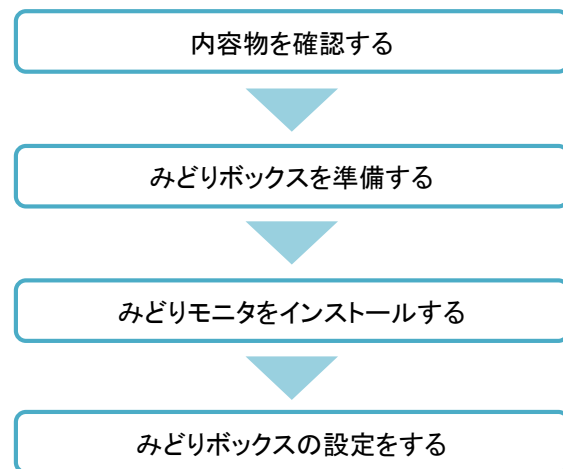


セットアップの流れ

以下の順でセットアップを行います。



本セットアップガイド以外の使い方は別添のマニュアルに記載されています。
必ず合わせてご確認ください。

用意しておくもの

みどりボックスを設置するためには以下のものがが必要です。

- ・ **スマートフォン**
インターネットへの接続が必要です。また、スマートフォンはOSがiOS7以降かAndroid4.3以降のバージョンである必要があります。
- ・ **100V電源**
家庭用と同じ100Vの電源が最低1口必要です。

内容物の確認

最初に中身を確認してください。足りないものがある場合は、販売元までご連絡ください。

☐ セットアップガイド(本紙) ☐ センサー設置ガイド

☐ ユーザーマニュアル ☐ みどりボックス

☐ みどりモニタマニュアル

☐ 各種センサー
各種センサーは開封時に既に接続された状態となっております。
下記のセンサー・電源アダプターがみどりボックスに接続されていることを確認してください。

センサー類一覧

☐ 温湿度センサー ☐ 温度センサー ☐ 日射センサー ☐ カメラ ☐ Wi-Fiアンテナ



☐ 土壌水分センサー
(オプション)

☐ CO2センサー
(オプション)

☐ 電源アダプター



みどりボックスの使用準備

1. みどりボックスを使用可能な状態にする

- ① **電源コンセントを差し込む**
電源アダプターをコンセントに差し込むと自動的に電源が入り、みどりボックス下のLEDランプが両方とも点灯します。
電源を入れた後、煙が出たり、異臭を感じた場合はすぐにコンセントから電源アダプターを抜き、使用を中止してください。
- ② 電源投入後すぐに赤と黄色のLEDランプ両方とも点灯状態になります。
- ③ 2分程度待つと、赤と黄色のLEDランプが消灯します。
- ④ 引き続きスマートフォンまたはPCによるみどりモニタのインストール・みどりボックスの有効化を行います。



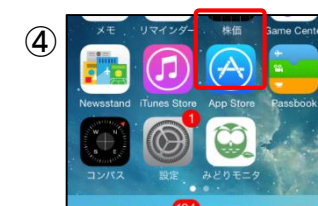
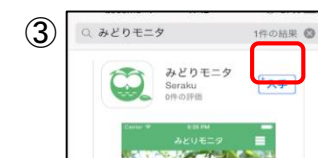
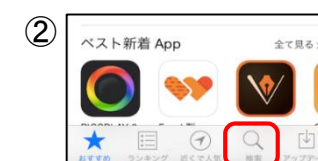
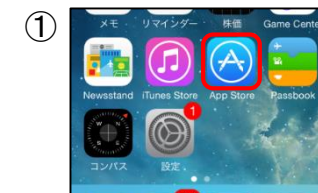
- ② 点灯 点灯
- ③ 消灯 消灯

iOS (iPhone/iPad) のスマートフォンで有効化を行う場合は2-1、Androidのスマートフォンで有効化を行う場合は2-2へお進みください。

みどりモニタのインストール iOS (iPhone/iPad)

2-1. お手持ちの端末に「みどりモニタ」アプリをインストール

- ① **AppStoreを開く**
ホーム画面のアイコンをタップしてAppStoreを起動します。
- ② **「みどりモニタ」を検索**
iPhoneの場合は下部の検索アイコンをタップして検索ボックスをタップします。
iPadの場合は直接右上の検索ボックスをタップします。
※見つからない場合は、iOSのバージョンが古い可能性があります。OSのアップデートをお試しください。
- ③ **「みどりモニタ」をインストール**
アプリが見つかったら「入手」ボタンをタップするとアプリのダウンロードとインストールが始まります。
必要に応じてAppleアカウントのパスワードを入力してください。
- ④ **インストール完了**
インストールが完了すると、ホーム画面に「みどりモニタ」のアイコンが追加されます。
次にみどりボックスの有効化のため、3-1にお進みください

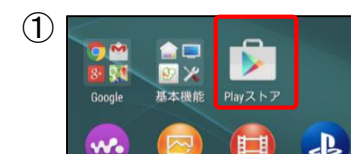


※この説明書は「iOS10」の画面を基に作成しています。バージョンが違う場合は一部画面が異なる場合があります。

みどりモニタのインストール Android

2-2. お手持ちの端末に「みどりモニタ」アプリをインストール

- ① **Playストアを開く**
アプリ一覧を表示し、アイコンをタップしてPlayストアを起動します。
- ② **「みどりモニタ」を検索**
上部検索枠に「みどりモニタ」と入力してアプリを検索します。
見つかったアプリをタップして詳細を表示します。
※見つからない場合はAndroid OSが古い可能性があります。OSのバージョンが4.3以上かご確認ください。
- ③ **「みどりモニタ」をインストール**
「インストール」ボタンをタップすると、アクセス確認のダイアログが出ますので、「同意する」をタップします。



- ④ **インストール完了**
インストールが完了すると、ホーム画面に「みどりモニタ」のアイコンが追加されます。次に「みどりボックス」の有効化のため、3-1にお進みください



※メーカーや機種、Androidのバージョン等によりアイコンや設定画面の構成が異なる場合があります。

みどりボックスの有効化 iOS(iPhone/iPad)、Android

3-1.「みどりモニタ」から「みどりボックス」を有効化する 電源投入から5分以上経過後に有効化を行ってください

- ① 「みどりモニタ」を起動
「みどりモニタ」のアプリをタップし、「みどりモニタ」を起動してください。しばらく待つとログイン画面が表示されます。

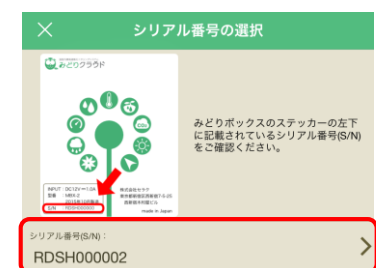
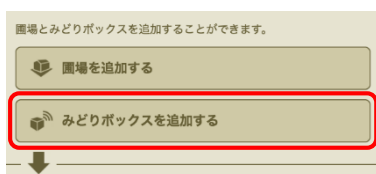
- ② 「みどりモニタ」にログイン
ログイン画面上で申し込み時に登録したメールアドレスとパスワードを入力し、「ログイン」ボタンをタップしてください。
(左図②の左: Android、右: iOS)
パスワードを忘れた場合は「パスワードを忘れた方はこちら」からパスワードの再設定をすることができます。

- ③ 「圃場とみどりボックスの管理」をタップ
画面内の「圃場とみどりボックスの管理」ボタンをタップしてください。

- ④ 「みどりボックス」を追加
画面上部にある、「みどりボックスを追加する」ボタンをタップしてください。

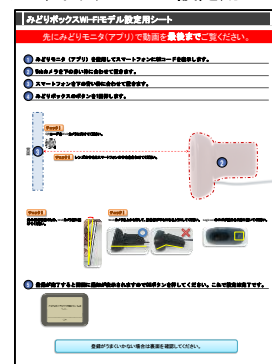
- ⑤ 「みどりボックス2 (Wi-Fiモデル)」を選択
「みどりボックス2 (Wi-Fiモデル)」をタップしてください。

- ⑥ みどりボックスを選択
表示されている一覧の中から有効化する「みどりボックス」をタップしてください。

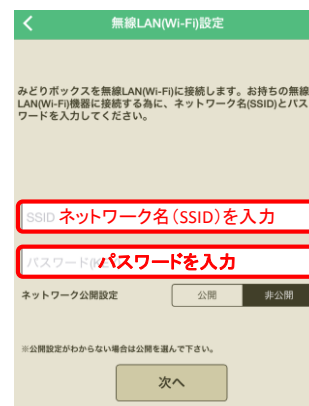


- ⑦ みどりボックスとお持ちのWi-Fiルーターを接続
同梱されているみどりボックスWi-Fiモデル設定用シートをお手元に用意してください。
スマートフォンの画面上に表示される指示に従って、お持ちのWi-FiルーターのSSIDとパスワードを入力してください。

(みどりボックスWi-Fi設定用シート)



- ⑧ みどりボックスとお手持ちのWi-Fiルーター接続のため、動画をご覧ください
動画は必ず最後までご覧ください。
動画の内容に従ってセットアップを行ってください。



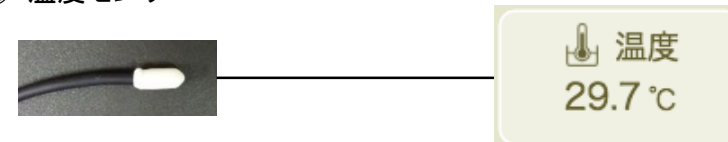
各種センサーとグラフ項目の対応について

それぞれのセンサーが対応しているグラフ項目を示しています。

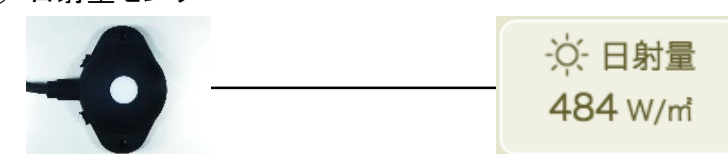
- ① 温湿度センサー



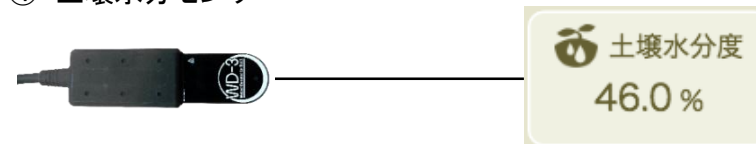
- ② 温度センサー



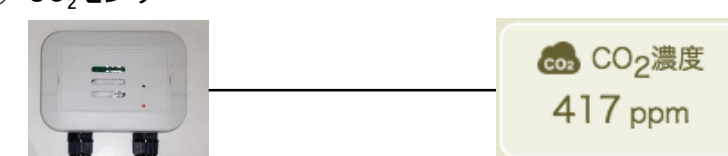
- ③ 日射量センサー



- ④ 土壌水分センサー



- ⑤ CO₂センサー



保証書

保証を受ける際には必ず必要となりますので、保証書は大切に保管してください。
本製品の保証は日本国内でのみ有効です。
また、保証規定については付属のユーザーマニュアルをご覧ください。

品名 : みどりボックスWi-Fi版

型番 : MBX-3W

お買い上げ日 : 年 月 日

保証期間 : 1年

メモ欄 :

みどりクラウドを使うための準備ができました。
引き続き、同梱のマニュアルを参照して
みどりクラウドをご使用ください。

みどりボックス・各種センサー・カメラの設置について

下記の注意点を参考にし、本体の設置およびそれぞれのセンサーを設置してください。

みどりボックスの設置

- ・みどりボックス本体は直接水がかからないように設置してください。
- ・直射日光により本体内部の温度が上がりすぎると故障の原因となりますので、直射日光を避けて設置してください。
- ・ケーブルが出ている面に水が入らないように下向きに設置してください。

設置例

- ・ポールなどに固定し、本体に接続されているコードが下に来るように設置することで、水滴の浸入に対して強くすることが可能となります。
- ・市販のケースで覆うことで直射日光や灌水時の水滴から保護するように設置することができます。

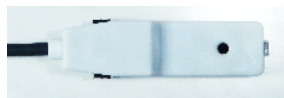


温湿度センサー

- ・温湿度センサーは直接水のかからないところに設置してください。水に濡れた状態では、正しい値が得られなくなります。
- ・直射日光が当たる場合はセンサー自体が熱を持つため、正確な値が測定できません。日陰に設置してください。正常な測定の場合、±1℃程度の精度で測定できます。
- ・センサーを強く引っ張ることや、圧迫など無いようにしてください。

設置例

- ・圃場内の平均的な気温が測定できる箇所に設置してください。地面から1 ～ 1.5 mほどの高さを目安に設置してください。
- ・側窓、ボイラーなどの付近に設置すると圃場内の温度・湿度が測定できない可能性があります。
- ・直射日光を避けるために簡易的に作成した白い傘などで保護するとより精度良い測定が可能となります。傘により熱が籠らないように注意してください。
- ・センサーがハウスの梁などに触れないように設置してください。



温湿度センサー

温度センサー

- ・直射日光が当たる場合は正確な値が測定できません。正常な測定の場合、±1℃程度の精度で測定できます。
- ・急激な温度変化が見られる時間帯や直射日光が当たる時間帯では温湿度センサーの計測値と差が出る場合があります。
- ・先端の白い箇所(測温部)を強く引っ張ることや、圧迫など無いようにしてください。

設置例

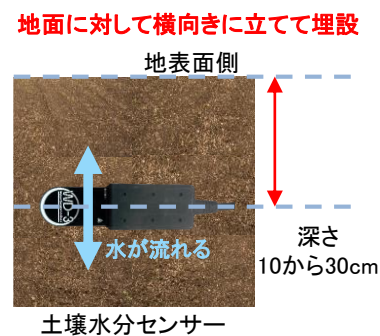
- ・地温を測定する場合には、先端の白い測温部が隠れるように設置してください。
- ・気温を測定する場合には、生長点や果房付近の気温を測定などにご利用ください。
- ・直射日光を避けるために簡易的に作成した白い傘やテープで保護するとより精度良い測定が可能となります。



温度センサー

土壌水分センサー

- ・設置の際は向きに注意して埋設してください。地面に対して横向きに立てて埋設していただくと、土壌中の水の流れを遮ることなく正確な測定ができます。
- ・センサー全てが土の中に埋まるように設置してください。
- ・センサー近傍(約20 cm)に金属・配管などがあると、正しい測定ができません。周囲に何も無いことをご確認の上、設置してください。
- ・ケーブルは強く引っ張らないようにしてください。
- ・センサー本体で土壌を掘り出す行為は測定部を傷つける可能性があります。



土壌水分センサー

設置例

- ・作物に応じて埋設する深さを決定してください。植物の根の先端あたりに測定部が設置できる位置が目安となります。
- ・主に直根が水を吸収する根となりますので、直根付近の水分量が測定できるように設置してください。
- ・作物に応じて10 ～ 30 cm程度の深さに埋設してください。

日射量センサー

- ・拡散板(上面の白い箇所)が真上を向くように設置してください。角度によっては大きく誤差が出る可能性があります。
- ・なるべく陰にならない箇所に設置してください。
- ・フォトダイオード式で日射量を測定しているため、ハウスのフィルムやガラス等の材質によっては正確な日射量が測定できない可能性があります。
- ・ハウス内で測定している場合、フィルムやガラス等の透過率に応じて実際の全天日射量と差が出る可能性があります。
- ・拡散板に水滴や汚れが付着している場合、正しく測定できない可能性があります。
- ・拡散板は汚れが付着しにくい素材でできておりますが、汚れが目立つ場合は柔らかい布で拭き取ってください。
- ・ケーブルは強く引っ張らないようにしてください。



日射量センサー

設置例

- ・葉面に当たる日射量を測定する場合には、日射量センサーが葉の影にならない位置で、なるべく植物の上部に来るように設置してください。
- ・ハウス内に届く平均的な日射量を測定する場合には、ハウス内中心付近で日中になるべく影にならない箇所に設置してください。

CO₂センサー

- ・本CO₂センサーは空気を直接機器内部に取り込む必要があるため、**防水性はありません**。灌水・葉散時には本機を保護し、内部に水滴など入らないようにしてください。
- ・衝撃によりセンサー部が破損する恐れがあります。落下などの危険のないように十分注意して取り扱いってください。
- ・直射日光の当たらない箇所に設置してください。機器内部の温度上昇は、誤差の原因となります。



CO₂センサー

- ・農閑期に保管する場合には、**砂埃の掛かる場所や高湿度な箇所を避けて**、保管してください。保管時は **正面通気口をビニル等で保護してから** 保管してください

設置例

- ・圃場内の平均的なCO₂濃度が測定できる箇所に設置してください。地上から高さ1 ～ 1.5 mの地点が目安となります。
- ・換気時やCO₂施用時に急激に濃度が変化する天窓付近や、CO₂施用口付近を避けて設置してください。

カメラ

- ・本体には直接水のかからないところに設置してください
- ・なるべく直射日光を避けて設置してください。

設置例

- ・植物や果実の生育状況の観察や、天窓の開閉・夜間の補助光の監視などにご利用ください。
- ・カメラの前面部分を保護していただくことで湿気や灌水時にかかる飛沫など多少の水分からは保護することが可能です。



カメラ

